

知恵・コツ満載

シンパシィ通信

23-4号
5.28 発行



SYMPATHY UNION

知恵・コツで進化・成長を加速し

元気に楽しく賢く生きる！



好奇心・チャレンジが集中力持続のコツ

代表取締役 松並康江

会員みなさん、こんにちは。

先日ふと25年前に買った本が目につき、テーブルの上に置いていました。タイトルは「冒険図鑑」。見るとはなしに見ていたら、ああと思い当りました。そこにはこんな文章が。

冒険とは何だろう。文字通りの意味でいうと、危険を冒すこと。辞書の言葉を借りると、成功の確かでないことをあえてすることだ。これから自分のすることが成功するか、失敗するかわからないが、あえて勇気を持ってやってみようというのだ。だからといって生命に危険なことをむこうみずにやるというのではない。行動に移す前は、慎重に計画を立て、準備をして危険はできるだけさげなくてはいけない。そのうえで残る1%の予想もつかない危険に対して、勇敢に立ち向かうこと、それがこの本でいう冒険なのだ。

はじめて両親と離れて一人旅に出るとき、はじめてのキャンプに出掛けるとき…きっと不安と期待に満ちた胸の高鳴りを覚えるだろう。何か起こったらどうしようと、落ち着かない心、このドキドキは、冒険を何度繰り返しても消えるものではない。ドキドキする心があるからこそ、失敗しないように準備もするし、うまく行った時の喜びもひとしおのものになる。(中略)

野外は、時間割のない自由な空間だ。思い切り羽を伸ばすことができると同時に、全ての行動に自分で責任を持たなくてはならない。冒険は、人生そのものである。楽しいこともあれば、思いがけないことも起こる。体験した全ての出来事は、自分の人生の中で大いに役立つくれるだろう。

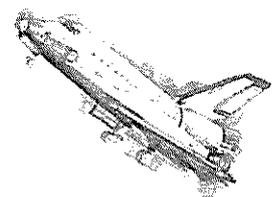
以上が「はじめに」に書かれていました。そして、ページをめくると、「生きる技術を身につける」などの言葉も。

それを読み終えて、頭に浮かんだのが、月2回に拡大した「男塾」でした。実は先日の男塾で、長谷川先生が、「夢・ロマン」と「技術」の話もしていたんです。その感想で40代の男性が「若い時に感じていた心のときめき、情熱、野望のようなものが、いつしかなくなっていることに気がきました。そういう心を改めて取り戻せそうな気がします」とおっしゃったんです。なんか素敵だなんて純粋に思いました。

私もスタッフも、未知なる長谷川ワールド(理論や実技)に惹きこまれた人間たちです。未知なる世界を知ったつもりになったとき、私たちも停滞することを実感しています。何年も長谷川先生の話聞いていますが、常に新しい発見があり、そこから自分なりに閃かせたり、深めたりが楽しいのです。先生は勿論、常に未知なるものにチャレンジしています。私たちも自分たちで勝手に“これまで”という壁を作ることなく、常に前進していくことだと感じています。最近よく思いますが、マンネリ化は「集中力」を低下させます。もっと未知なる自分に出合う楽しみ、未知なる世界に出合う楽しみを謳歌したいなと思います。そうすれば、もっと進化できる。

集中して、直感したことをやってみよう。湧いてきたものを大事にしよう!

今の自分が感じていることを信じよう。そう日々感じています。





集中力は悟りの知恵

ヒューマンプロデューサー 長谷川 一彌

会員の皆さん、こんにちは。

今回は、私がなぜ「集中力」が本質的能力として重要視しているかのルーツについてお話ししたいと思います。そのために、私の幼少期からの体験を話さなければなりません。少し長くなりますがお付き合い下さい。

私の実家が入信している宗教は、釈迦が開祖された浄土真宗でした。私が幼少の頃の家庭教育には、お釈迦様の教えがあり、日々に何かあるごとに南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏と強制的に唱えさせられたことを覚えています。私が現在も宗教そのものに違和感を持たないのは、子どもの頃の宗教体験があったからだと思います。ただし、これは、エール学園を創設した長谷川フサ（大叔母）が入信していた宗教でした。



釈迦

一方、叔母がいない時、母は私に弘法大師様（真言宗）の話をよく聞かせてくれました。そして母は、南無大師遍照金剛を唱えます。実は、私の母の郷里は、香川県丸亀市です。叔父は、善通寺市に住んでいて、母に連れられて四国に帰ると必ず善通寺にお参りに連れて行かれました。



弘法大師

そして、面白いことに長谷川フサの息子である長谷川恵一（現エール学園総長・私より6歳年上）が大学時代（同志社大学）に基督教の洗礼を受けたのです。私は、恵一の影響を受けて日曜学校に通うようになりました。その頃から家庭内において宗教論争が起りはじめました。中学生になっていた私の心には、信心に対しての大きな疑問が湧きあがってきました。



キリスト

宗教論争のさなかに私が感じていたことは、幸せを求める宗教がそのエリアを広げたとき（外の世界）不幸せを作ってしまうことがあるということでした。これこそが、宗教と実社会との「ジレンマ」でしょう。

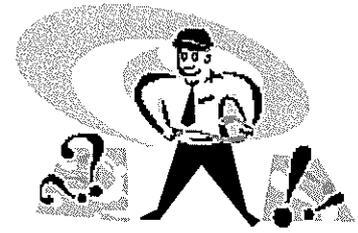
でも、当時の私は単純に「何かが違う」「言うこととすることが矛盾している」と思っていただけで、上位の考えを持つに至りませんでした。でも、この「なんでやあ!?!」「おかしいやないか!?!」と思えたからこそ「解明してやる!」「この謎を解いてやる!」という強い想いになることができたのだと思います。

叔父は結婚式を教会で挙げたのですが、大叔母は凄くご機嫌が悪かったのを覚えています。当時の私はその大叔母に対して矛盾を感じていたので、私も大叔母イジメの心が少しあって自分の結婚式をカトリック教会で挙げるという、今から思えばかなりの意地悪をしてしまいました（笑）。長谷川一彌、20歳のときの思い出です。

10代前半に宗教に対して（というより大叔母に対してなんですが）大きな疑問・矛盾を感じた私は、宗教家に直接その疑問をぶつけようと思いました。これも単純ですが、数学が解からないなら数学の先生に聞くというシンプルな行動に出ただけなんですけどね。ちょうど16歳の誕生日を過ぎた頃でした。私は、暇を見つけてはあちこちのお寺や教会に行くようにしました。そして、住職さんや牧師さんに会って様々な疑問をぶつけてみました。でも、私が納得するような明快な答えを得ることはできませんでした。「他の宗派のことはよくわからない」「仏の導きに従えば自ずと答えを得ることができますよ」「祈りなさい」

などなど。「なんじゃこれは？」というような返事ばかりで、むしろ、より疑問が深まってしまったのです。

宗教家に答えを求めても納得の答えが返ってこない。祈るだけで神や仏を信じるだけで救われる（問題が解決できる）なんて…。一体宗教というのは、何のためにあるんだろうか？。そこで私は、その疑問



を解明するべく各宗教のルーツを調べることにしました。行き着いた先は、その宗教を開祖した人物がいました。当時の彼らは、何を思い考えていたんだろう。どんなことをして悟りを開いたんだろう。そして、私にもそんな境地に立つことができるんだろうか。本当にあの世というものがあるんだろうか。宇宙とあの世は同じ世界なんだろうか……。私の心に次々と見えない世界に対しての深い疑問が湧いてきたのでした。

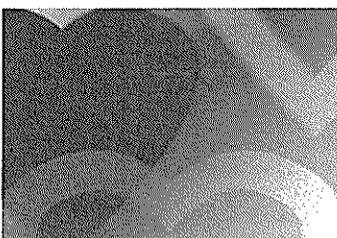
私が宗教を研究するきっかけは、このような家庭内の問題があったからです。もし、私に大きな宗教への疑問が起こらなかつたら今日の長谷川一彌はなかつたらと思うからです。

宗教には「般若心経」なるものがあります。これは、空・般若の思想を解説した経典です。そして、般若とは、サンスクリット語で智慧（知恵）のことをいいます。仏教の智慧（知恵）とは、様々な修業で得られた悟りの智慧（知恵）を意味します。学習で得られた知識では、悟りは開かれません。修業という体感を通じてこそ般若（智慧＝知恵）を得ることができるかと教えています。調べてわかったことは、どの宗教でも「悟る」ことが重要であると説いています。

途中経過をかなり割愛していますが、私が理解したことは、多くの人間が悟りの境地に早く入れるようにするために宗教というものが誕生したんだということ。つまり、人間の脳が進化・成長してこのようなことまで考えるようになったからこそ自然発生的に宗教が生まれたんですね。歴史的にこの「悟り」があったからこそ、文明が発達したのだということも分かってきました。私がシンパシィ・ユニオンを開設当初から「叡智」を強調しているもこの理解からなのです。

「悟りの智慧（知恵）」これがとても重要なキーワードです。みなさんは、これをどのように解釈されたでしょうか！？。私が理解した悟りの智慧（知恵）とは、物事を悟る一步手前の知恵。悟るための知恵という意味です。過去に多くの修行僧は、自然界に入って悟りを開いたとあります、そこには、一体何があったのでしょうか。また、悟るためには、最低十数年の年月がかかるとも言われています。私は、ここところに注目しました。比叡山の千日回峰の修行僧とお話をしたときに「ああっ！」という電撃が走ったことを覚えています。その高僧はこのように私に教えてくれました。修業の始まりは、空になること、無になること、また、無我一念になることを悟らねばならないのですと。私は、これが、「悟りの智慧（知恵）」そのものであるということ直感的に理解することができました。

今風に説明すると「悟りの智慧（知恵）」とは、深い集中状態そのものだったのです。宗教には、様々な儀式があります。蠟燭を灯し、お線香を上げる。金色の仏像を見ながらお題目を唱える。また、朝陽を見てその残像を瞼の裏に映して念じる。などなど。これは、全て集中力を高める儀式であることが分かりました。



集中することで脳神経細胞が活性化してシナプスの繋がりが増える。その儀式を繰り返すことで、神経細胞のネットワークが密になり、ある物事への直観が生まれる。これらを繰り返すことで脳内に巨大な神経細胞ネットワークが創生され、どんなことでも理解できる脳に進化成長する。これを得るために、様々な儀式や修業があるんだということを深く理解したのです。

シンパシィ・ニュース ～メンバーズMLより～

ご登録いただいている会員の皆様（約400人）に、日々お送りしているメンバーズML。その内容の一部を紙面会員の皆様にお送りします。



「集中力を訴える理由」 2011/05/10（火） 20:44

こんばんは、松並です。

今日息子さんが会員の親御さんから電話がかかってきました。息子さんの希望を叶えてやりたいというお電話でした。母は誰しもそんな気持ちなんだろうな、と微笑ましく思った次第です。

さてさて、最近「集中力」についてのお話をお送りしていますが、長谷川先生ご自身がその理由を語っていますので、その内容の一部を転載します。



昨日「集中力講座その3」を行いました。今更に最近になって「集中力講座」を開催している理由をお話したいと思います。ボール積み法をはじめ様々な集中力トレーニング法なるものを開発したのですが、報告によると上手く現場で活用されていないということが分かりました。集中力は、本質的能力として必要不可欠なものです。人間が能力を発揮し進化成長するためには集中力が絶対に必要です。そこで、問題点を考えてみました。一つ目は、集中力というものの意味が深く理解されていないことです…。略

集中力講座を昨日受けていた方がこうおっしゃいました。

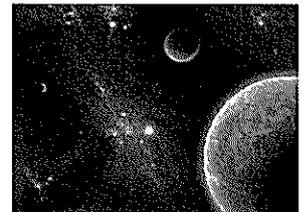
「ただ集中力が大事だと思ってクラブでもやらせてきましたが、自分自身方法論としてとっていたような気がします。本質的能力という意味が少しわかってきました。奥深いんですね」と。

講座では、理論だけでなく体感として集中力の世界を感じていただいています。

- 1回目：集中力の機能的な分類と体感
- 2回目：マイクロからマクロまでの集中力の概念&脳の集中力
- 3回目：身体の集中力
- 4回目：集団の集中力（多人数による集中力・多人数を集中させるコツ）

という組み立てになっています。

宇宙の仕組みを語っているようにも私は感じますが、受講した皆さんはいかがだったでしょうね。



集中力トレーニング特別講座受講者の感想



今まで一点集中が良くて…とと思っていましたが、写真のようなピントの合い方という「集中」とズームした「一点集中」、それに受動と能動があることを知りました。それらをうまく使い分けることで自分自身の能力も向上するし、子ども達にどういう「集中力」を発揮させればいいのかという考え方が理解できました。（中学校教師 TKさん）



集中力の捉え方が今まで非常に小さかったことを感じました。長谷川先生の言う「集中力」とは宇宙の4つの力にまで及び…、驚きました。身体の集中力では電磁気力を体感することができ、非常に面白く、これで自分の物事の捉え方が大きく変わる気がしました。早速野球部の指導で使わせていただきます。（高校教師 MTさん）



意識して集団の集中力を捉えていませんでしたが、そうか！という感じでした。リズムやムード、イメージがなぜ必要なのが、自分自身体験してみることによって理解できました。早速仕事のイメージが湧いてきました。（IT企業経営者 MSさん）

シンパシィ・ニュース ～メンバーズMLより～

「5月8日の長谷川先生」 2011/05/09 (月) 17:29



CIIC校外授業

昨日の長谷川先生は15時間ぐらいフル稼働でしたね。
先生はこうおっしゃいます。「こういう時は疲れないんだ。希望があるから」
っておっしゃいます。確かに希望がある時は人間動ける。
ふーむ…でも、ほとんど同行している私には、それにしても強靱だと思うだけです。
先生ご自身で昨日の様子をSWANI通信でお書きになっていますので転載します。

★ SWANI 通信 - 2011-05-09-01 号 ★

昨日は、通信が出せませんでした。全ての日程が終了したのが12時を過ぎてしまいましたので送信を控えました。午前9時過ぎにCIICの教育指導の準備を始め、午前11時過ぎから子どもたちの指導を午後1時半頃まで行いました。打ち合わせ後、午後3時過ぎより集中力講座の講師を午後7時まで行い、7時半頃よりSWANIビジネス懇話会を午後10時半頃まで、その後、スタッフでCIICの指導反省会を午後12時頃まで行いました。本当に昨日は充実した1日でした。

CIICでは「匠の技」を動画で紹介して人間の能力の凄さを感じさせました。脳と肉体が生み出す技の凄さを感じさせます。どうすれば匠の技を子どもたちが獲得できるのかを簡単な体験を交えてその知恵を伝えました。また、集中力のプログラムを脳にインストールさせるためにアラブ首長国連邦のドバイの場所をグーグルの世界地図から次第に拡大して見せました。その後、Burj Khalifa Duba (世界一高いビル)からの展望の動画を見せ、再度、ドバイの地図を見せて、このビルの位置を予想させました。子どもたちは、見事にその場所を当てることができました。これで、物事を俯瞰的に観る(感じる)という感覚知覚する技を体感してくれたようです。

子どもたちの教育指導では、常に命題を与え、予測させ、考えさせ、意見を述べさせて概念を脳の中に構築させるという方法を伝授しています。これによって、脳神経細胞をネットワークさせるプログラミングが脳に作られるのです。このプログラミングが脳に構築できると、以後、どのような事柄でも概念化できる脳に進化します。こうなると、今まで学業成績が悪かった子どもも授業を受けるだけで、その教科の理解力が深まり自動的に成績を伸ばすことが出来るようになります。

集中力講座では、今まで以上に「集中力」の概念についてバツサリと切りました。多くの指導者に集中力をより深く理解していただくためです。一般的に集中力が大事であると言われながらもその理解が浅いために「集中力」はいい加減に扱われています。「集中力」は、明確な脳のプログラムです。参加者のみなさんには、その意味を深く理解していただけたのではないかと考えています。

ビジネス懇話会は、新しい参加者が増え活気が出てきました。始まりは、みなさんからビジネスの近況報告をしていただきました。その内容を聞いてどなたも着実に前進していることを感じ取ることができうれしく思いました。私からは、ビジネスにおける帝王学を話させていただきました。また、ビジネスの知恵コツを具体的事例でお話させていただきました。世間では、不景気の風が吹いているようですが知恵とコツを駆使すれば不景気なんぞなんのその！どんな逆境でも必ず活路というものには存在します。

最後のCIICの反省会では、息子も参加してくれてうれしく思いました。子どもたちの指導には、ポイントがあります。能力を伸ばすための必要条件を満たすことがそれです。しかし、その必要条件がスタッフの頭の中に構築(理解と保存)されなければ、再現性が生まれません。ですから、私は日々根気よくその時まで根気よく繰り返し話をするように努めています。

(追伸)昨日は、私の中にも気づきがたくさんありました。その気づきの検証のために朝まで検証テストをしてしまいました(笑)。どこまでやるのか長谷川一彌！どこまでもやるぞ長谷川一彌！自分自身に誓った自分だけの生き方！こんな自分を誇りに思う(*^*)。カッコイイ！！(笑)。 記：長谷川一彌



* SWANI=共感連盟 長谷川先生や理念に共感し、長谷川先生が認めた人たちの集まり。
会社とは別組織ですが、研修会等で勉強を積まれた方が多くいらっしゃいます。

シンパシィ・ニュース ～メンバーズMLより～

「集中するだけで・・・」 2011/05/14 (土) 12:45

みなさん、こんにちは。西です。

今日は、長谷川先生は朝からご自身のテニスの大会、毎日選手権の1回戦に臨んでいらっしゃいます。いつもテニスサークル・TeamSympathyと一緒に練習をしている岡トレーナー曰く、「練習会でのボールのキレがすごかった。ものすごく伸びるし重たいボールを打ってはるわ！」ということなので、今日の試合、絶好調なんじゃないでしょうか (^_^) / フレ～フレ～

さて、最近、集中力特別講習会でつくづく集中力の大事さをかみ締めています。集中すると性質（性格）が変わってしまうのを、トレーニングや会員さんのお話でひしひしと感じています。そのひとつですが、昨日、心がスッキリしていないと言うトレーニング生のトレーニングを担当しました。彼と遊びの中で集中力を高めるトレーニングをやってみたところ、マインドテスト（心の落ち着きや前向き度をみるテスト）が、トレーニング前と後で『(TT)』な感じから→『(^o^)!!』な感じに大きく変化しました。もちろん、本人も「すごく集中した感覚があります。そうしたら、心がスッキリしました。」と言って表情も明るくなっていました。集中の世界に入っていただけで、これだけ大きく変化するんですね。

あっそういえば、報告が遅くなりました！

長谷川先生がプロデュースしている、天満屋陸上部の井上麗選手（競歩）。2月の大会で、2万メートルトラックの日本記録を5分縮め、その後の日本選手権を経て、先日イタリアで開催されましたイタリアグランプリに日本代表として出場しました。そして、初日の丸&世界大会出場にも関わらず、13位と大健闘 (^_^) ♪

実は彼女は社会人になる前、ケガの連続で思うように力を出せない時期がありました。もちろん焦りや不安もあったようです。しかし、長谷川先生のプロデュースのもと、集中力を高め、知恵を身につけていくことで、カラダはもちろん、精神的にも大きく成長していきました。今では、いつ会ってもニコニコと超ポジティブ人間。その心のエネルギーが、彼女に結果も運も呼び込んでくるように見えます♪

これからのさらなる飛躍に期待大です (^_^) /



2011年度・連合選抜海外遠征競技大会成績

1.競歩欧州遠征

大会日	大会名（場所）	種目	氏名	所属	記録	順位
5月1日(日)	国際陸連競歩チャレンジセストジョハニ大会 (イタリア)	男子 20km競歩	藤澤 勇	ALSOK	1.22.11	2
			大隈 武士	JR九州	1.30.23	30
		女子 20km競歩	井上 麗	天満屋	1.35.51	13
			浅田千安芸	DNP西日本	—	失格

シンパシィ・ニュース ～メンバーズMLより～

「集中は目がポイント！」 2011/05/21 (土) 12:35

こんにちは、シンパシィの西です。

昨日の集中力教室は、非常に楽しかった。なぜなら、天才くんをさらに天才にできたから。

昨日、来ていたK君はある有名私立高校の1年生。現在部活は、ソフトテニス部に所属しているのですが、今まで、色々なスポーツを経験しています。

そんな彼にいろんなプレッシャーをかけて集中力を高めました。トレーニングのひとつにジャグリングをさせたのですが、3、4mの高さまでボールを投げてしたり、10cmの高さでしたり、バランスボードの上で片足でジャグリングしたり・・・

そして、さすが天才。すぐに気がつきました。「あ・・・。ボールをハッキリ見てないとバランス崩しますよね。」

そうなんです。気がついた天才くんは、バランスボードの上で30秒ほどしかできなかったジャグリングが、1分10秒と倍以上にタイムを伸ばしてしまいました。

最後は、ゲームです。一点集中力を高めるのに、ダーツ（本格的なのが当教室にあります）で「スリーハンドレッド（300）」というゲームをしたのですが、なんとダーツ自慢のワタクシ。1敗してしまいました（ー；ヤルナ

それだけ集中力が高まったのでしょうか。彼は今週テストらしいですが、これでかる～く乗り越えられるぜ、ベイビー！な感じです（笑）

指導していると思いますが、子どもはみんな天才。素晴らしい能力を持っています。それを楽しく引き出してくれたらと思う今日この頃です。



●無料体験・無料相談実施中！

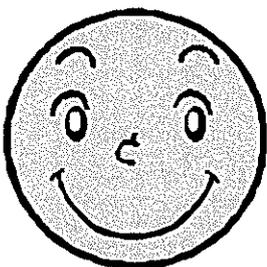
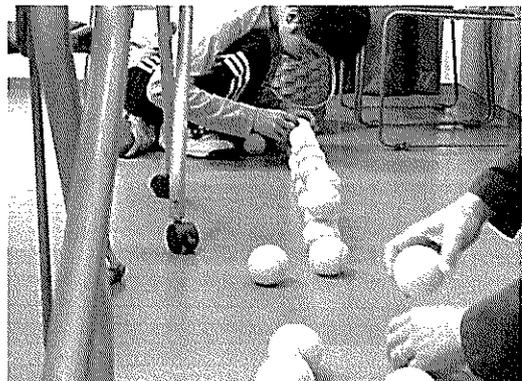
ジュニア集中力向上教室

毎週月・火・水・金 開講（選択制）

受講料 1,500円/回

お問合せや詳細については、シンパシィ・ユニオンまで

06-6437-7305（企画担当：西）



おまけ

このメールには後日談が。ご家族の方から連絡があり、「なんだかとても明るくなってきました。とにかく楽しそうに毎日過ごしています。それに、自分の携帯にきたメールを、「これ僕のことやねん。読んでみる？」と見せてくれて。楽しいからずっと通うって言ってます。」

こちらもうれしくなりました。ありがとう！！

シンパシィ・ニュース ～メンバーズMLより～

「スッキリ元気に」

2011/05/13 (金) 19:27



意思（意欲）は、知性をコントロールする。
知性は、感情をコントロールする。
感情は、意思（意欲）をコントロールする。
意思は、意思でコントロールできない。
知性は、知性でコントロールできない。
感情は、感情でコントロールできない。
この精神活動の法則を理解したものは、
自己を制覇することができるのだ。

「長谷川語録」より



こんばんは！

明日は知恵コツセミナーの日です。
「セミナーに来ると元気になります！」とおっしゃる方が多いですが、じゃあ「元気になる」ってどういうことなんでしょうか？

身体も心もスッキリして、やる気が出て・・・
心も身体も軽くなる
いつもそんな自分でいられたら。

私事ですが、以前の私は心配や不安でいっぱいでした。今から思うと、心配や不安の回路が出来ていて、どんなことでもその回路に入ってしまう、という感じ。

心配や不安の原因は「わからない」から。
どうなるか、わからない、
どうしたらいいか、わからない。

でも今は違います。
わからなかったら、わかればいい。
自分でわからなかったら、聞けばいいんだ。
それも知恵なりです。

みんなで元気になりましょう～♪

「気分転換しませんか？」

2011/05/16 (月) 20:19



気持ちが落ち込んだり不安になったりした時は、思い切って見るものの視点を変えてみることだ。高層ビルの上から町を歩く豆粒のような人間をみよう。
逆立ちをして地球を持ち上げてみよう。
言葉を逆さまから言ってみよう。
自分の考えていることがバカバカしくなって気持ちを切り替えることができる。

「長谷川語録」より



中山です。今日も幸せな一日でしたか？
さて私事ですが、よく「ちょっと散歩してきたら」や「風にあたってきたら」と言われます。
さっき、外に出てみました。外は、もう陽が落ちて夜です。
シンパシィの5階のエレベーター前から見える景色は、とってもきれいです。
夕日、そして夜空。
もう、うっとりしてしまいます。
今晚は心地よい風もふいています。
自然はいつもやさしいですね。
風を感じたり、きれいな景色を見たり・・・

長谷川先生はよく「五感で感じなさい」とおっしゃいますが、これって「気持ちの切り替え」の知恵ですね。(^-^)/^^



あなたもML登録を♪

info@sympathyunion.jp または、右記QRコードを携帯で読み込み送信ください。

*メール件名に「配信希望」と文面に「お名前」を記入して送信ください。



<営業時間のお知らせ>

【サロン営業時間】

土日祝 11:00～17:00

平日 11:00～20:00

(第3金曜日は19:00まで)

【教室トレーニング時間】

土日祝 10:00～17:00

平日 13:00～21:00

(第3金曜日は18:00まで)

【休業日】

★ 第二、第四水曜日

★ 毎週木曜日

<入会するには>

課題や願望目標があって当社に興味をお持ちの場合、納得の上ご活用いただけるように、入会前に専門の相談員による無料相談を受け付けています。電話でも受け付けています。

また、下記セミナーは一般の方も参加でき、セミナー後に無料相談も受け付けておりますので、お気軽にお越しください。

<オープンセミナー>

1. 第二土曜日 人生を豊かにする知恵コツ満載セミナー 18:30～21:00 対象：一般
2. 第四土曜日 知恵コツ満載スポーツセミナー 18:30～21:00 対象：スポーツ指導者
会場：当社セミナーハウス 費用：1. 会員・一般 千円 2. 会員千円，一般二千元

<アクセス>

電車の場合

○大阪方面から

阪急電車神戸線

梅田→武庫之荘

普通電車で約20分

○神戸方面から

阪急電車神戸線

三宮→武庫之荘

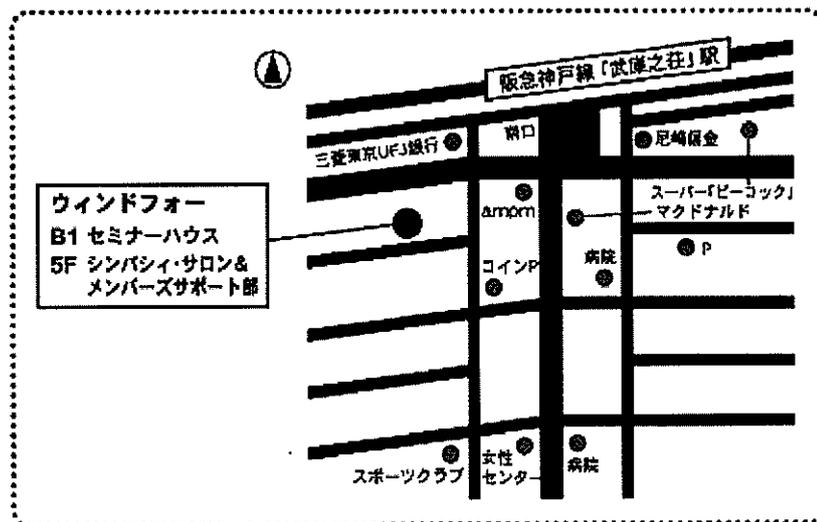
西宮北口まで特急

普通乗り換えて約20分

お車の場合

名神高速道路尼崎ICから

約8分 最寄りにコインPあり



■株式会社シンパシィ・ユニオン

〒661-0033 兵庫県尼崎市南武庫之荘1丁目19-8 ウインドフォー 5F

TEL:06-6433-4351/06-6437-7305 FAX:06-6433-4352

mail:info@sympathyunion.jp HP:http://sympathyunion.jp/